

香美町 ならではの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課

学校・家庭・地域が一体となった教育力の向上

教育委員会では、学校・家庭・地域が連携を密にし、町全体で子どもたちの「生きる力」を育む環境づくりを進めています。

登下校の見守り

近年、車との接触事故や、誘拐や事件などが増えてきており、登下校時の子どもたちを守る取組が必要とされています。

そのような中、本町では地域の見守り隊が子どもたちの様子を気かけながら一緒に登校しています。また保護者や高校生、駐在所の警察官など、地域の皆さんが温かいまなざしで見守っています。

教育委員会や学校は、登下校時の安全確保を図っていますが、地域の皆さんの力も必要です。子どもたちの尊い命を守るため、引き続きご協力をよろしくお願い致します。



▲地域の皆さんに見守られながら安全に登校する児童たち

ふるさとに学ぶ食育

10月12日、兎塚小学校5年生の総合的な学習の時間で、香美町ふるさとのしり博士[※]や村岡高校の生徒、鳥取大学の学生を招き、但馬牛の歴史と肉質や血統などについて学びました。

さらに「但馬牛を世界に売り出すためのキャッチ



▲グループ討議を行う児童、生徒、学生の皆さん

コピーを考える」をテーマにグループ討議を行い、新たな考えに気づくなど学習を進めました。また、地元の産業や特産物をより身近に感じ、郷土愛を育むこともできました。

町内の学校園所では、保護者と子どもたちが夏休み中に学校菜園の水やりや野菜の収穫、地域の人を講師に迎え、アジのムニエルや野菜コロッケなどふるさとの食材をメインに使った調理実習をするなど、地域や家庭と連携した取組を行いました。

教育委員会はこれからも「一生記憶に残るような、ふるさとに学ぶ食育」を地域の皆さんと共に推進していきます。

※町の自然・歴史・産業などに詳しいふるさと教育支援ボランティア